

【2023年度スローガン】

金蘭の契り～65th Anniversary～ 新時代へ！

1ヶ月を振り返って・・・

はじめに、1月27日(金) ハウスオブベルヴィにて行われました我々の新年会に際し、多数のご列席を賜りましてありがとうございました。皆様の笑顔とともに盛会に終えることが出来ました。

その後もこの3年間のコロナ禍がうそのように各種行事が通常開催され、怒涛の1月を過ごさせて頂きました。特に日本青年会議所の1年のはじまりでもある京都会議(1月19日～22日)では連日のように担いがあり、福島ブロック協議会の新春の集い(2月4日～5日)は白河の地にて開催され、県内各地より多くの青年会議所メンバーが集結しました。もちろん、大いに白河の夜と食を満喫されたことと思います。

いざこうして人が集まった時に、「白河ラーメン」や「白河そば」「地酒」などの名産品があることに改めて誇りを持つことが出来ました。

これからはさらに付加価値をつけた新たな地域価値を創出して、新時代ならぬ新しらかわを発信していけるよう邁進していきますので、今後ともよろしくお願いたします！

第65代 理事長 上田雄介

今月のランチ



中国料理 王王楼
福島県白河市立石105-1
0248-22-1979

王王楼さんといえば、白河市のすぐれた農産物を認証するブランド「白河しろもの」最高ランクの白金(はっきん)認証に選ばれた白河焼売でお馴染みですが今回は担々麺(850円)をご紹介させて頂きます。一度食べたら虜になること間違いなし！ぜひこちらも焼売と合わせてお店でご賞味ください。

白河JC今後の予定

- 4月18日 (火) 4月定例会
- 4月24日 (月) 10年後に届くハガキ発送事業
- 4月29日 (土) 特別会員交流大会
- 5月13日 (土) 子育て世代向け事業
- 6月24日 (土) ゴルフ選手権 (後日内容公開)
- 7月15日 (土) 65周年式典

通年事業

未来の有権者教育プログラム「みらいく」

協力事業

トルコ地震支援
チャリティーコンサート

2023.4.2(日)

会場 新白信ビルイベントホール
(白河市立石96 白河信用金庫西支店 3階)

開場 13:30 開演 14:00 終演 16:30

入場無料 (募金箱を設置しております)

いただいた募金は
赤十字社に寄付させていただきます

編集後記

早くも第2回目の発行となりました。初回発行から嬉しい反響を頂き、少しでも日々の白河青年会議所の活動を知っていただく機会になれば嬉しいと感じています。青年会議所は、40歳までの全国組織です。これから地元を牽引していく若者の集まりで、大なるチャレンジ精神のもと、活動しています。街で見かけたら、是非お声がけください。蘭の如し魅力発信委員会 委員長 石川格子

公益社団法人白河青年会議所

〒961-0908 白河市大手町4-2 白河JC会館
TEL.0248-22-8289 (平日10時～15時)
FAX.0248-23-5966



ホームページ
随時更新中！



白河JC Instagram
随時更新中！



LINE公式
随時発信中！



理事長 Instagram
毎日更新中！



先輩訪問

入会と子育てしながらの活動

1990年（平成2年）に入会した佐川京子先輩。当時は、第32代片野儀一郎理事長と須藤博之専務理事のもと活動が始まりました。同じ年に、他2名の女性が入会し、女性会員が一気に3名となったそうです。満山喜一直前理事長に歓迎会にて「結婚しても出産しても、卒業まで続けるんだぞっ！」と声を掛けてもらったことで、卒業まで全うできたと話していました。女性OGは現在1名ですが、私石川は今年ラストイヤー。来年はOGとして青年会議所の活動を応援する立場になると思うと時のよさを感じます。

平成5年に長女を出産してからは、入会期間中に3人の子宝に恵まれ、活動も休みがちなところはあったけれども、今となっては素敵な思い出になったそう。長女を出産する年は、広報委員長として大きなお腹で、会議体に出席していたそうですが、途中9月に出産したことで、当時の吉田充副委員長にもたくさんお世話になりながら活動をやり遂げたということでした。

2001年の第43代遠藤公彦理事長の年に卒業するまで11年間、楽しく活動できて良かったと満面の笑みでインタビューに答えて頂きました。

取材担当：石川格子



活動の思い出

育活の活動

いつも子供の寝かしつけや夜泣きで悩んでいる近藤です。

この度ご縁があり、公益社団法人日本青年会議所の取組みのひとつであるベビーテックのモニターとなりました。

寝かしつけの悩みを解決するために世界初のAIを活用した製品、株式会社ファーストアセント様の「ainenne（あいねんね）」をご紹介します。

ベッドライトとして赤ちゃんの睡眠リズム形成をサポートしてくれる他にも、最大の魅力である赤ちゃんの泣き声で感情を分析してくれる「泣き声診断アルゴリズム」の精度は80%以上という高さです。使用し始めてから、ベッドライトの光のサポートのお陰もあって我が子はぐっすり睡眠をとれています。販売だけでなく、月ごとのレンタルもしております。

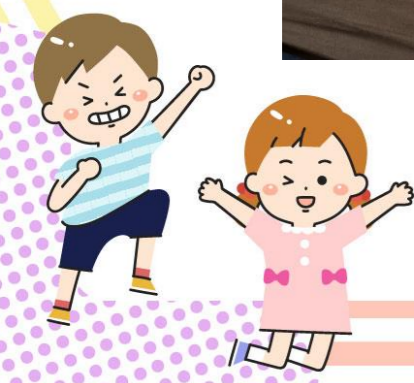
気になる方は下記QRコードからご覧ください。

5月事業のベビーテックブースでもご紹介しますのでお楽しみに★

ベビーテック
モニター体験談！



株式会社ファーストアセント
「ainenne（あいねんね）」

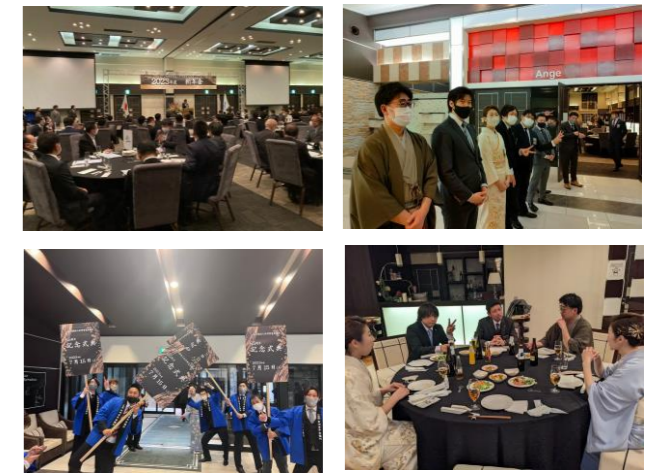


1月新年会

令和5年1月27日(金)

ハウス・オブ・ベルヴィ白河にて、2023年度新年会が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2022年度は式典のみであったため、本来のスタイルでの開催は3年ぶりとなりました。第65代理事長上田雄介君の堂々たる挨拶からスタート。メンバーが来賓の方々や先輩方と交流する光景は、とても華やいだ雰囲気でありました。そして、65周年でもある、白河青年会議所のいいスタートを切ることができました。参加して頂いた皆様、祝辞を頂いた来賓の皆様にご心より感謝申し上げます。

記事担当：白塚瑞生



2月定例会

2月定例会～“ひとづくり”から始まるしらかわ地域～
令和5年2月17日(金)

2023年度最初の定例会を行いました。地域に根差した人材育成を図ることを目的とし株式会社楽市白河の古川直文先輩をお招きして主に株式会社楽市についての経緯、事業展開についてのお話をして頂きました。楽市白河設立までのJCでの活動や資金調達の話といった定例会ならではのお話をさせていただくことができました。その後のグループワークでは様々な街づくりについての案が発表され、またしらかわ地域に足りない面等について議論することができ多くの学びを得る定例会となりました。

報告議案抜粋：鈴木信也（文）



2月新春のつどい



令和5年2月5日、東京第一ホテル新白河にて、福島ブロック協議会2023年度新春のつどいが開催されました。金子善弥会長の想いのこもった挨拶から始まり、ブロック協議会の役員紹介や運動方針、県内各地青年会議所のスローガンやPRが発表されました。開催地挨拶の上田理事長からは、白河の魅力や65周年式典についても伝わった挨拶となりました。

ブロック大会主幹締結式では近藤有美くんの司会で進行され、福島ブロック大会の今年度の猪苗代大会の発表がJCI猪苗代宮澤理事長の挨拶がありました。

アカデミー委員会開校式ではJCI白河から出向している、鈴木信也さんと難波恭平くんのスローガン発表があり、仲間や知識が増える素晴らしい一年となって頂きたいと改めて感じました。

会員拡大セミナーではJCI日本2021年度で会員拡大委員長を務められた平下茂親先輩とJCI日本会員発掘会議2022年度議長を務められた鈴木一成先輩を講師に迎え、各LOMが抱える問題について取り上げられていました。

会員拡大に向けても、事業や定例会、動員を頑張っていきたい所存です。

記事担当：須藤麻莉恵